

令和6年度 職員の給与の男女の差異の情報公表

特定事業主名： 南但消防本部消防長

消防職

1. 全職員に係る情報

職員区分	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)	
任期の定めのない常勤職員	89.9	%
任期の定めのない常勤職員以外の職員	—	% ^{※1}
全職員	89.3	% ^{※2}

2. 「任期の定めのない常勤職員」に係る役職段階別及び勤続年数別の情報

* 地方公共団体における「任期の定めのない常勤職員」の給料については、各地方公共団体の条例で定める給料表に基づき決定されており、同一の級・号給であれば、同一の額となっている。

(1) 役職段階別^{※1}

役職段階	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)	
本庁部局長・次長相当職	—	%
本庁課長相当職	—	%
本庁課長補佐相当職	—	%
本庁係長相当職	—	%

(2) 勤続年数別

勤続年数	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)	
36年以上	—	% ^{※1}
31～35年	—	% ^{※1}
26～30年	—	% ^{※1}
21～25年	—	% ^{※1}
16～20年	—	% ^{※1}
11～15年	—	% ^{※1}
6～10年	110.2	% ^{※3}
1～5年	—	% ^{※1}

【説明欄】

※1 一方の性別の職員しかいないため、「—」と記載しています。

※2 「任期の定めのない常勤職員以外の職員」の職員数について、「任期の定めのない常勤職員」の所定勤務時間を参考にして、職員を数える単位として「週勤務時間」を用いて換算しています。すべての女性の常勤職員が勤続年数10年以下であり、給与水準の低い範囲に女性が偏って在籍しているため差異が大きくなっています。

※3 給与水準は同水準で推移し、男女の大きな給与の差異はありません。

* 勤続年数は、採用年度を勤続年数1年目とし、情報公表の対象となる年度までの年度単位で算出している。